

授業概要

21世紀は地球環境の時代といわれています。国際的には、特に「脱炭素」に取り巻く動きが猛スピードで始まっています。社会がカーボンニュートラルに向けて変革し、産業と企業経営に大きなインパクトを与えています。脱炭素にかかわる知識は、これから先の就職活動はもちろん、社会人として活躍するためにも必要不可欠です。実生活にも役に立てることができます。本授業では、初心者向けに脱炭素時代の企業経営に関する専門知識と最新事情を体系的にわかりやすく講義します。

授業計画

第1回	オリエンテーション
第2回	地球温暖化の仕組みと気候変動
第3回	脱炭素を目指す国際的仕組みとSDGs
第4回	地球温暖化対策推進法とエネルギー基本計画
第5回	まとめ（1）
第6回	脱炭素経営のケーススタディ（1）エネルギー産業
第7回	脱炭素経営のケーススタディ（2）素材産業
第8回	脱炭素経営のケーススタディ（3）自動車産業
第9回	脱炭素経営のケーススタディ（4）建設・不動産業
第10回	脱炭素経営のケーススタディ（5）情報通信業
第11回	脱炭素経営のケーススタディ（6）金融業
第12回	まとめ（2）
第13回	温室効果ガス排出量の算定と報告制度
第14回	排出権取引と炭素税
第15回	総まとめ
第16回	期末試験

到達目標

本授業は、受講生の皆さんが脱炭素時代の産業変革と企業経営に関する専門知識と最新事情を理解し、グループメンバーと協力しながら関連事例を調査し、自らの言葉でそれに関する説明と見解を発表できることを目標としています。

履修上の注意

本授業はグループワーク型授業です。毎回、5人程度のグループで事例調査を行い、その結果を発表します。「グループワークが不安…」「発表が苦手…」の学生がいるかもしれません。本授業は、毎回抽選でチームを入れ替え、ゲーム感覚でリラックスして普段話す機会がない人とコミュニケーションを取りながら、同じ課題に取り組み、話し合い、助け合いの関係を築けるように進めます。

グループワークを通して、みんなと仲良くなり、考えの幅が広がり、物事に対して複数の視点から自分の意見を伝え、人前に立って発表することに自然と慣れていくでしょう。これから先、社会人として求められる聞く力、話す力、積極性、協調性と責任感が養われることを期待しています。

予習・復習

- ・予習：授業計画に沿って、インターネットや図書館などを活用して適宜に予習しましょう。
- ・復習：授業終了後、配布プリント等を活用して理解を深めましょう。

評価方法

期末試験成績：60% フィードバックシートの提出：40%

テキスト

指定教科書はありません。毎回、スライドを映して講義し、授業プリント等を配布します。